

2023年9月吉日

各位

一般社団法人日本ダクティル鉄管協会
中国四国支部長 野津山 宏

2023年度「ダクティル鉄管協会セミナー」開催のご案内

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から、当協会並びに支部の運営につきましては、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では毎年、学識経験者、国等の関係機関、事業体の方々を講師にお招きし、水道事業に従事する皆さまが抱える様々な課題解決のサポートを目指し、継続的にセミナーを開催しております。本年度は下記内容のとおり決定しましたのでご案内申し上げます。なお、この度は両会場ともに集合形式にて実施いたしますので、是非とも多数の皆様のご参加をお待ち致しております。

記

1. 開催会場ならびに開催日時

【広島会場】

10月31日(火) 13:30～16:35 広島県民文化センター 多目的ホール

【高松会場】

11月29日(水) 13:30～16:45 香川県社会福祉総合センター コミュニティホール

※受付は両会場とも 12:45 から行います。(※会場の詳細は、別紙案内をご参照ください。)

2. 講演内容ならびに講師

【広島会場】詳細は [別紙-1](#) をご覧ください。

①上水道防災学のすすめ～危機耐性と水道施設の強靱化～ 金沢大学 名誉教授 宮島 昌克 氏

②最近の水道行政について 厚生労働省 健康・生活衛生局 水道課長 名倉 良雄 氏

【高松会場】詳細は [別紙-2](#) をご覧ください。

①災害レジリエントと水道における文明文化 名古屋大学減災連携研究センター 准教授 平山 修久 氏

②100年先の次世代へ安心して引き継ぐために～変化の時代こそ原点回帰～
盛岡市上下水道局 水道建設課長 山路 聡 氏

3. 開催形式 集合形式

4. 参加費 無料 ※交通費等は各自でご負担願います。

5. 申込方法 下記の本協会 Web サイトにアクセスしてください。

URL: <https://www.jdpa.gr.jp/>

[イベント情報](#) → セミナー(広島会場・高松会場)の参加申込書

(両会場共通様式) をダウンロードしてご利用ください。



6. 申込書送付先 一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 中国四国支部 宛て

① E-mail : chushikoku@jdpa.gr.jp

(件名) には、『セミナー申し込み』と明記してください。

② FAX 番号 : 082-545-3586

*メールでのお申込みにご協力お願いします。難しい場合は、FAXにてお申込みください。

7. 申込期限 (両会場共通) 2023年 10月17日 (火) 17:00 まで

8. 共催・後援等

共催：公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会中国・四国支部

後援：公益社団法人 日本水道協会中国四国地方支部

公益社団法人 日本技術士会中国本部上下水道部会

(主催)

広島会場：一般社団法人日本ダクタイトイル鉄管協会 中国四国支部

高松会場：一般社団法人日本ダクタイトイル鉄管協会 中国四国支部・関西支部

◆◆◆ ご連絡事項 ◆◆◆

(1) セミナー講演資料は、当日会場にて配布を行います。事前の送付はございませんので、予めご承知おきください。

(2) 水コン協認定 CPD プログラム受講証明書を希望される方へ

当日セミナー終了後に、受講証明書をお渡しします。発行申請登録の準備がございますので、参加申込書のCPD 証明書希望申請項目で事前にお知らせください。なお、発行に際しましては、アンケートへのご回答が必須条件となりますことを申し添えさせていただきます。

ご回答いただきましたアンケート用紙を受付までお持ちくださいますようお願い致します。

◆◆◆ ダクタイトイル鉄管協会 パネル展示のご案内 ◆◆◆

ダクタイトイル鉄管に関するパネル・模型などを、会場入り口前に展示しご紹介いたします。こちらは水道週間など、各種市民向けのイベント等にも貸し出しを行っております。ぜひ、開演前や休憩時間にお立ち寄りいただきご覧いただければ幸いです。

*展示物例：耐震管パネル、模型、その他ダクタイトイル鉄管 情報誌など

◆◆◆ 会場からのお願い ◆◆◆

当日発熱症状、体調不良等がある場合は参加をお控えください。

[お問い合わせ先]

一般社団法人日本ダクタイトイル鉄管協会 中国四国支部
広島市中区立町 2-23 野村不動産広島ビル 8 階

TEL : 082-545-3596

E-mail : chushikoku@jdpa.gr.jp

担 当 日野

2023年度 ダクタイ尔鉄管協会セミナー

日時：2023年10月31日（火）13：30～16：35

会場：広島県民文化センター 多目的ホール

広島会場 セミナープログラム（10月31日）

時 間	内 容	講 師
12:45 ～	受 付（2階ホール出入口前）	
13:30 ～ 13:40 （10分）	開 会	
13:40 ～ 14:50 （70分） 質疑を含む	【講演Ⅰ】 上水道防災学のすすめ ～危機耐性と水道施設の強靱化～ 【概要】 2022年版 水道施設耐震工法指針・解説では、危機耐性という言葉が新たに導入された。危機耐性とは何か、どのように考慮するのかについて解説するとともに、危機耐性を考慮した水道施設の強靱化の方策について考える。	金沢大学 名誉教授 宮島 昌克 様
14:50 ～ 15:05 （15分）	休 憩 ～ご案内～ 会場前のパネル展示などご覧ください。	
15:05 ～ 16:25 （80分） 質疑を含む	【講演Ⅱ】 最近の水道行政について 【概要】 水道事業等の現況、今後の方向性について概観するとともに、国の行政における水道行政の厚生労働省から国土交通省及び環境省への移管について概要を報告する。	厚生労働省 健康・生活衛生局 水道課長 名倉 良雄 様
16:25 ～ 16:35 （10分）	閉 会 （アンケートにご回答ください。）	

2023年度 ダクタイル鉄管協会セミナー

日時：2023年11月29日 (水) 13:30~16:45

会場：香川県社会福祉総合センター コミュニティホール(1階)

高松会場 セミナープログラム (11月29日)

時 間	内 容	講 師
12:45 ~	受 付	
13:30 ~ 13:40 (10分)	開 会	
13:40 ~ 15:00 (80分) 質疑を含む	<p>【講演Ⅰ】</p> <p>災害レジリエントと水道における文明文化</p> <p>【概要】</p> <p>文明開化の時代から高度成長期にかけて近代水道システムとして整備された我が国の水道は、現在、さまざまな困難な課題に直面している。今年には1923年関東大震災から100年であり、2018年西日本豪雨災害から5年となる。将来の不確実性を踏まえ、災害レジリエントな地域主体の水道に向けて、過去の水道文明や水道文化から学び、どのように課題を克服するのかについて考える。</p>	<p>名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久 様</p>
15:00 ~ 15:15 (15分)	休 憩 ~ご案内~ 会場前のパネル展示などご覧ください。	
15:15 ~ 16:35 (80分) 質疑を含む	<p>【講演Ⅱ】</p> <p>100年先の次世代へ安心して引き継ぐために ~変化の時代こそ原点回帰~</p> <p>【概要】</p> <p>12年前に東日本大震災を経験して持続に対する意識が変わりました。100年先という遠い将来と、今日明日という近い将来といった異なる時間軸での思考、収益と費用、財政と技術といったバランスの取れた思考など、ワクワクするようなストーリー性のある経営戦略や更新計画は、自らの頭で考え進めていくからこそ継承されると考えます。大きな課題に向き合うための原点回帰と新たな挑戦について、盛岡市上下水道局の取り組みを紹介します。</p>	<p>盛岡市上下水道局 水道建設課長 山路 聡 様</p>
16:35 ~ 16:45 (10分)	閉 会 (アンケートにご回答ください。)	

会場のご案内

■ 会場名

広島県民文化センター
広島市中区大手町1-5-3
TEL 082-245-2311



■ 交通アクセス

【バス・電車：「紙屋町」「紙屋町西」で下車】

広島駅から……………バス、電車で約15分

広島バスセンターから……………徒歩約3分

広島港から……………バス、電車で約30分

アストラムライン本通駅から……………徒歩約2分



会場・アクセス案内URL: <https://www.rcchall.jp/bunkac/>

■ 駐車場

地下有料駐車場…収容台数に限りがあります。またご利用いただけるお車の大きさに制限がございます。

約30台収容可能（30分200円）

駐車可能車両…車高2.2m/車長5.5m/車幅2.5m以下

* 地下駐車場が満車の場合及び車両制限を超えるサイズのお車に関しましては、近隣の有料駐車場をご利用ください。

会場のご案内

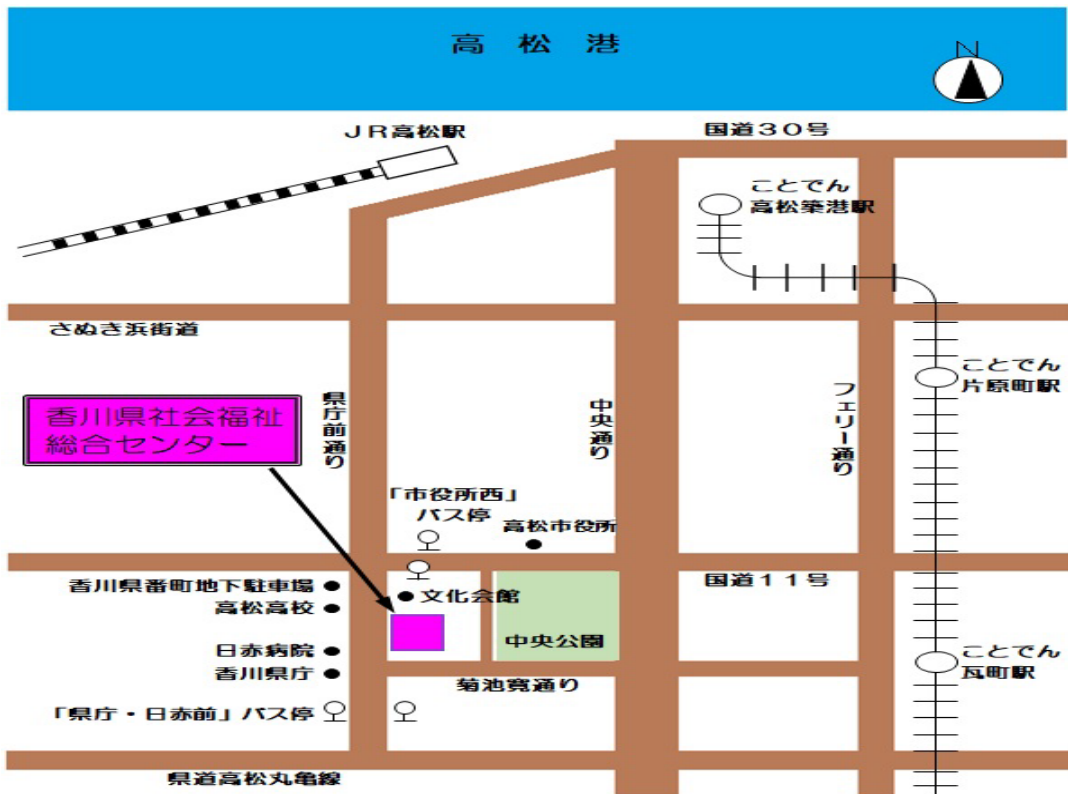
■ 会場名

香川県社会福祉総合センター
 高松市番町1-10-35
 TEL 087-835-3334



■ 交通アクセス

- JR高松駅より 徒歩約15分
- ことடன்瓦町駅より..... 徒歩約10分
- 高松空港より..... 空港連絡リムジンバス
 県庁通り中央公園前下車 徒歩5分
- 路線バス「県庁・日赤前」より..... 徒歩2分
 「市役所西」より..... 徒歩3分



■ 駐車料金

地下有料駐車場.....約55台収容可能 (25分100円)